

2012年3月27日

楽天証券株式会社
ひびき証券株式会社

楽天証券とひびき証券の金融商品仲介業に関する業務提携について

楽天証券株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）とひびき証券株式会社（本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：井上 智治、以下「ひびき証券」）は、2012年3月22日に「業務提携に関する合意書」を締結いたしました。

ひびき証券は1913年の創業以来、顧客重視の良質なサービスの提供を責務とし、お客様の資産状況やニーズに応じた運用アドバイスを行っている対面型の証券会社です。本合意書の締結後、ひびき証券は現在の事業を再編し、新たに設立した金融商品仲介子会社、ひびきフィナンシャルアドバイザー株式会社（以下、「ひびきFA」）にリテール証券営業事業を実質的に承継いたします。また楽天証券およびひびき証券は、ひびきFAと金融商品仲介業に係る業務委託契約を締結いたします。

今回の業務提携により、楽天証券はひびきFAに対しその豊富な商品ラインアップや最先端のトレーディングシステム等を提供し、ひびきFAでは営業員がお客様の真のニーズに応える独立系フィナンシャルアドバイザー（以下「IFA」）として質の高いコンサルティングサービスを提供するビジネスモデルを構築し、サービスを展開いたします。

これにより、ひびき証券はひびきFAを活用して営業員が持つ顧客重視の視点と運用アドバイス能力に、楽天証券の商品ラインアップと業務インフラを融合することで、これまで以上に低い業務コストで質の高いサービスの提供ができるものと考えております。さらにひびきFAでは、保険や相続対策などお客様の幅広いニーズにお応えするため、各業務に関する外部のプロフェッショナルとも連携することで、お客様の資産に関するトータルサポートを提供してまいります。なお、ひびき証券は本事業再編が完了後、自己ディーリング業務と投資運用業務を中心として業務を継続いたします。

楽天証券では、2008年に独立系フィナンシャルアドバイザー（IFA）を活用した対面型の金融アドバイザリー事業「楽天IFAサービス」をスタートいたしました。

楽天IFAサービスは、1,000本を超える投資信託や米国・中国・アセアン地域の株式、多様な債券プロダクトなど楽天証券の豊富な商品ラインアップとシステムインフラを独立系金融仲介業者にご活用いただくことで、よりきめ細かなアドバイザリー業務をお客様に提供できるビジネスモデルです。

現在、約 30 社の金融仲介業者と契約を締結し、現在 200 名近くの IFA の皆様に活動頂いております（2012 年 3 月 23 日現在）。

楽天証券では、引き続きより多くの IFA 事業者との提携拡大を目指すとともに、地域密着型の証券会社へも同様のビジネスモデルを提案し積極的に IFA 事業の拡大を図ってまいります。楽天 IFA サービスは IFA 事業者と共に、真にお客様視点からその多様なニーズに応える、全く新しいビジネスモデルとして皆様の期待に応えてまいりたいと考えております。

■□ 概要 □■

■ 契約締結日

2012 年 3 月 22 日

■ 「ひびきフィナンシャルアドバイザー株式会社」について

現在、金融商品仲介業登録申請手続き中です。今後、本格的な開業に向けて、増資および、社名や役員の変更等を行うことを予定しております。

社名	ひびきフィナンシャルアドバイザー株式会社
本店	大阪府中央区今橋 1 丁目 6 番 19 号
東京支店	東京都中央区日本橋 3 丁目 14 番 1 号
代表者	代表取締役 難波二郎
資本金	900 万円（ひびき証券 100%）

（※ 設立後、2,000 万円までの増資を検討しております。そのタイミングで、楽天証券は資本金の 10%の出資を行う予定です。）

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券及びひびき証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、各社のホームページや契約締結前交付書面等に記載されている内容をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

商号等：ひびき証券株式会社（[ひびき証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：近畿財務局長（金商）第 32 号

加入協会：日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会